

第1回下川町環境保全対策審議会 審議概要

日 時 令和4年2月17日（木）13時30分～15時30分
場 所 公民館2階中会議室
出 席 者 谷町長
牧村洋会長、筒渕正彬副会長、川島里美委員、瀬川聖子委員、
渡邊大介委員、小原義広委員、水間聡美委員 委員7名中7名
欠 席 者 なし

1 開会

2 委嘱状交付

水間聡美 委員 ※1名欠員による補充

3 町長 挨拶

谷町長 退室

進行：牧村会長

4 会長挨拶

5 議案

(1) 令和3年度環境保全の状況と施策に関する報告書（案）について

事務局：説明

委 員：「1地球温暖化関係」の冒頭の文章に大雨や集中豪雨などの文言が羅列されており、整理しては。

事務局：整理し訂正する。

委 員：「1地球温暖化関係」の7行目の2030年度については令和の元号が入っていないため、文章全体で統一して令和12（2030）年度としては。

事務局：他の文章と整合性を取って整理する。

委 員：報告書内の2050年などの長期目標までについては、令和の元号は入れなくて良いのでは。

委 員：「1地球温暖化関係」7行目の「において」は「までに」と訂正し

ては。

事務局：確認し修正する

委員：「1 地球温暖化関係」13行目に、先日の新聞記事で、北海道は「令和12（2030）年までの温室効果ガス削減目標を36%から48%（2013年比）に上方修正しました」と書かれていたため、追記しては。

事務局：確認し追記する。（※北海道に確認したところ、現時点では確定していないため追記しない。）

委員：「1 地球温暖化関係」20行目の「2.5%の減少」となっており、目標としては達成できていないこととなっているが、基準である2015年時点で、すでに公共施設にバイオマスボイラーが導入されている状態だったなど説明を入れては。

委員：報告書としては、数値だけ良い。

委員：関係して、別表1の表が数字ばかりでわかりにくいため、グラフを入れては。

委員：グラフがあった方が、数値の推移がわかりやすい。

事務局：数値については、合計の部分を残し、グラフを入れるよう調整する。

委員：「1 地球温暖化関係」32行目のゼロカーボン推進戦略室の体制以外についての説明を入れた方が良いのでは。

事務局：先日、ゼロカーボン実現戦略本部会議が開催されたばかりで、具体的な部分は今後決定していくため、記載しない。

委員：「1 地球温暖化関係」30行目のさらなる削減に向け今後もより一層の後に「森林資源の整備や地域資源の活用、」を入れてはどうか。

事務局：そのように訂正する。

委員：「廃棄物対策の推進」について、令和4年4月1日からプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が施行される、本法律は努力義務となっているが下川町としてはどのように考えているか。

事務局：本町は名寄地区広域4市町村で廃棄物処理を行っている。先日、ブロック会議で本件について話し合ったが、具体的な話に至っていない。また令和8年か9年に名寄市に広域の焼却施設が稼働するので、処理方法について今後さらに検討していき、決定後広報等で周知したい。

事務局：事前に委員より、生ごみの減容化の状況を文章に入れるべきと指摘があり、「(2) 廃棄物対策の推進」7行目の後に、「また、令和3

(2021)年度から、炭化ごみ(生ごみ)の減容化処理を行っており、自家消費を図ります。」を追加する。

委員：文末は「自家消費に向けた取り組みが進んでいます。」という表記が良い。

委員：そのように訂正して下さい。

委員：「(3)環境に配慮した建築・設備の普及推進」の4ページ部分のフォントが小さい。

事務局：確認して訂正する。

委員：「3水質汚濁関係」で、別表4の8月2日の大腸菌群数の数値が環境基準を下回っているとは言えないので、6行目の「全体としては環境基準を下回っています」という文書を消しては。

委員：そのように訂正して下さい。

委員：「3水質汚濁関係」で18行目の「生態系に有害な恐れ」という表記を「生態系への負荷が懸念される」に修正しては。

委員：そのように訂正して下さい。

委員：「(1)悪臭関係」で、シックハウスやシックスクール症候群などで苦しんでいる人がいる。また、最近では洗濯時の柔軟剤の香りによる香害について問題もあります。

委員：(1)悪臭関係の2行目の後に「また、柔軟剤等の香り成分による「香害」の健康への影響も懸念され始めています。」という文言を入れては。

委員：そうように訂正して下さい。

事務局：事前に委員より「(3)土壌汚染関係」で、健康被害についての文言を入れるべきと指摘があり、2行目の土壌汚染が生じていることがわかりの後に、「ましたが、ただちに汚染が拡散する状況ではなく、健康被害の恐れがないため、北海道において」と追加する。

委員：一文が長いので短く区切っては。

事務局：文章を整理し訂正する。

委員：「3水質汚濁関係」について、水道水からの工事等で赤水が出ることもあるが、報告書内でそのような文言を入れるべきではないか。

委員：赤水は、消火栓の点検や水道管工事などで、事前に赤水が出る可能性がある場合は、近隣には広報して周知している。また、浄水場には技術者がおり、検査された安全な水が供給されている。

事務局：ご指摘があったことは建設水道課に報告する。(報告済)

委員：別表1の町有林における二酸化炭素の森林吸収量が、令和2年度に急増しているが問題ないか。

事務局：吸収量とは木を切った分を除いて、残りの木がどれだけ二酸化炭素を吸収しているかの量であるため、残りの木の吸収量が増加した。若しくは計算方法が変わったかと考えられる。

委員：令和2年度はあまり木を伐採していないということか。

事務局：そう思われる。

委員：別表1の下段に、吸収量、固定量の説明の注釈を追記しては。

事務局：そのように追記する。

委員：「1地球温暖化関係」の17行目の「目指して」を「目標に」と訂正しては。

事務局：そのように訂正する。

委員：本町の学校給食は、なるべく地元の食材を使う取組みをしているため、フードマイレージの観点から、環境負荷低減となっているため、この取組みをどこかの文章に入れてはどうか。

委員：「1地球温暖化関係」の31行目の文末に追記してはどうか。また、認定子ども園も同様な取組みをしている。

事務局：文章を整理し追記する。

委員：報告書内にばくりっこについて記載があるが、環境保全対策審議会委員で一度訪問してみてもは。

委員：コロナ禍なので、団体ではなく少人数で訪問するべき。

事務局：現在、新型コロナウイルス感染症対策のため休業している。また、来年5月頃に町民会館1階にばくりっこの場所が変わるため、その頃各々で訪問いただきたい。

委員：ばくりっこ関連の情報提供として、世田谷区とジモティーとが共同で、リユース拠点として不用品持ち込みスポットという取り組みを官民連携で行っている。

事務局：参考にさせていただく。

(2) マトラスターテクノクラシー株式会社下川工場の土壌汚染について

事務局：説明

委員：現段階では公害として波及はないか。

事務局：拡散する条件がないと判断しているが、早期に改善するようマトラスターテクノクラシー株式会社には要請している。

委員：町民説明会で、参加された方からどのような意見があったか。

事務局：主な意見として、以前から土壌汚染が起こっていた事を知らなかったことについての意見が多かったが、マトラスターテクノクラシー

株式会社から、敷地外へ拡散しない処理をしていたということでご理解いただきたいと説明を受けている。

委員：揮発性のある物質のため、マトラスターテクノクラシー株式会社の従業員への健康被害はなかったか。

事務局：特にないと聞いている。

(3) 飼い主のいない猫の不妊去勢手術推進事業について

事務局：説明

(4) 下川町衛生協会について

事務局：説明

委員：不法投棄等は町内で起こっているのか。

事務局：今年度、数回発生している。

委員：衛生協会としても行政と連携して、不法投棄の現場に同行したことがある。昨年ダミーカメラを試験的に2台設置しており、他に啓発のぼりや看板も設置し、不法投棄発生の抑制には努めている。

委員：不法投棄とは別だが、野焼きは町内で起こっているのか。

事務局：今年度でも数件あり、訪問して説明している。広報にも注意喚起の掲載を行った。

会長：閉会の挨拶

15：30終了